

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	次 長	担 当	合 議
							施設整備室長

別記様式第4号

会議等結果報告書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文 書 番 号	上富病院第 327 号
		決 裁 期 日	令和 5 年 11 月 30 日
名 称	令和 5 年度第 2 回上富良野町立病院運営審議会		
日 時	令和 5 年 11 月 29 日(水)18:30～19:20		
場 所	役場庁舎 2 階審議室		
出席者	【委 員】 北川委員長、鎌田副委員長、菊地委員、中田委員 【事務局】 長岡事務長、上嶋次長、長谷川室長		
内 容	○町長挨拶 他の公務により欠席のため省略 ○審議会委員長あいさつ（略） 協議事項 1. 町立病院改築整備事業について（資料 1 により説明） 本年 6 月第 1 回開催時(6 月)以降の事業進捗状況等について報告 ・ 基本設計から実施設計での変更事項 (1) 機械棟と病院棟を一体化 (2) S K I T 工法の採用 (3) 1 階東側窓の形状変更 ・ 改築工事の進捗状況報告と今後の工事予定 7 月の防災工事完了後から 11 月下旬までに杭工事、杭頭補強筋工事、基礎枠工事、1 階床工事が完了している。 今後は、12 月下旬に上屋解体、外周埋め戻しを行い年内の病院本体工事が終了 地中熱工事は 12 月上旬にボーリング工事が終了する予定 年明け 2 月中旬からは病院本体工事が再開し、足場設置が予定されている。 【質疑】 実施設計の変更によりどの程度のコスト減少が見込まれるか。 【回答】 細かい金額、資料は持ち合わせていないが、数千万円規模でコスト減が図られる。 2. 町立病院経営強化プラン（素案）の概要について（資料 2 により説明） 医療需要の変化や医療人材の不足、医療の高度化など経営環境において厳しい状況が続いている公的医療機関の経営強化を図り、地域医療の持続的な提供を目的として本計画を策定する者であり、その計画期間を本年度を含めた令和 9 年までとして策定を予定している。 本計画は 4 章で構成し、各章ごとに趣旨概要を説明 特に第 4 章における「新たな経営強化プラン」では以下の項目について説明 ・ 富良野地域医療構想における診療機能・病床機能を基本に現状の診療体制を維持することを基本とする役割機能の最適化		

内 容	・病院改築整備が完了する令和 7 年において行う病床機能、病床数の見直し (一般病床 39 床→30 床、介護医療院ベッド 32 床→40 床) ・保健部局・介護部局と連携した「地域包括ケアシステム」の推進 ・他の医療機関との役割分担、連携強化 ・旭川医科大学との関係性を維持する医師・看護師等の確保、ICT 早期導入検討による医師等の負担を軽減する医師の働き方改革への取組 ・地域医療提供体制を維持するための現行経営形態の継続 ・新病院でも適応する新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組 ・改築整備事業費の抑制や ICT の導入促進による施設設備の最適化 ・収支改善、収入確保、経費削減、経営の安定化を項目とし、数値目標を定めた経営の効率化と具体的取組 【質疑】富良野圏医療構想令和 7 年の病床必要量に対して実態としては急性期病床を除いてすべて不足するという事なのか。 【回答】資料のとおり急性期病床が過多である以外、高度急性期、回復期、慢性期病床は不足することが見込まれている。 【まとめ】経営的には現在の病院改築整備もあり、大変規模しい経営環境にあるかと思われプラン通りにいくかどうかはわからないが、記載されている取組によって少しでも経営改善が進んでほしいものである。 3. その他 前回会議以降の職員の人事異動等について報告 新規採用 3 名、退職 1 名 以上
------------	--